

OWNER'S MANUAL

For the inflatable SUP

AKUALAのスタンドアップパドルボードは空気を入れて膨らませるインフレータブル式。従来のハードボードに劣らない、しっかりとした安定性の高いインフレータブルボードです。AKUALAのSUPボードで、アウトドアレジャーをより簡単に、そしてウォータースポーツを気軽に楽しむことができます。



Product introduction



Usage method



Operation steps

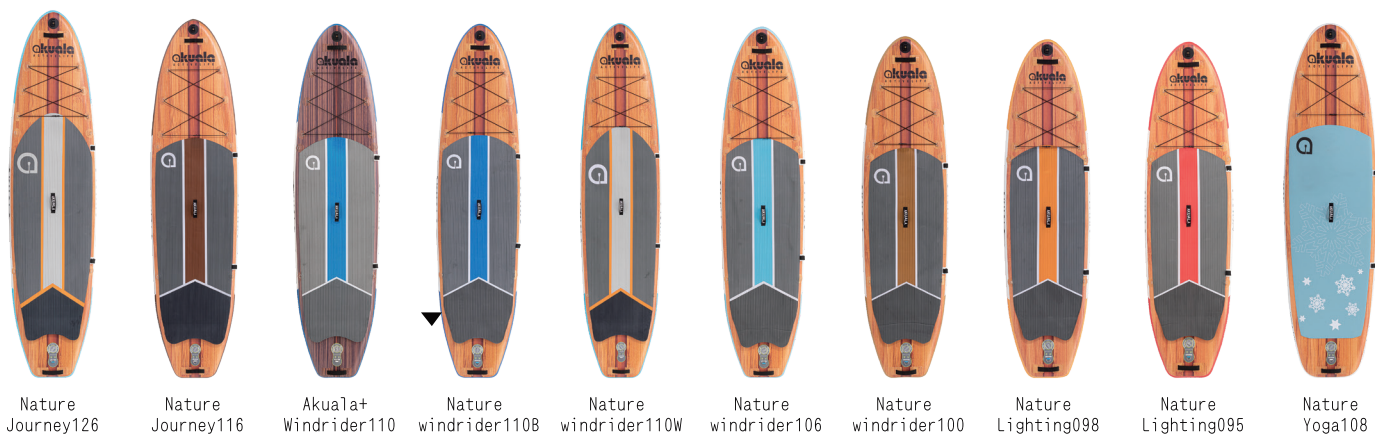


<http://www.ninehills.co.jp/>

STAND UP PADDLEBOARD

BRAND | AKUALA

- ・スタンドアップパドルボード本体
- ・カーボンシャフトパドル
- ・コイルリーシュコード
- ・クリックフィン×2、センターフィン×1
- ・ハンドポンプ
- ・キャリーバッグ
- ・リペアキット
 - ーねじ・キー（クリックフィン固定用）
 - ーレンチ
 - ーブラシ
 - ー補修パッチ2枚



弊社のボードは、紫外線による風化や黄変から保護するためPVCで構成されています。ただし、ボードの柔軟性と元の色を長く維持するために、天候や直射日光にさらされる可能性のある場所にボードを保管しないようにしてください。

OPERATING INSTRUCTION

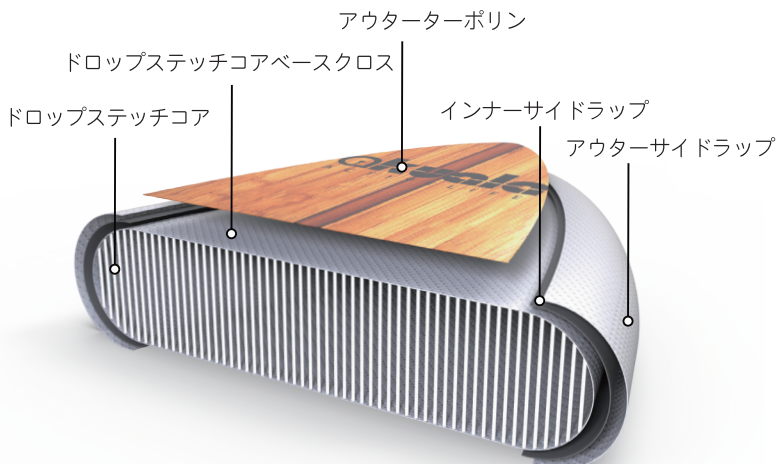
1. 使用の安全性

スタンドアップパドルボードは、場合によっては使用者や周囲の人を危険に陥れたり、事故を誘発する可能性のあるスポーツです。本製品またはそれに係わる製品を使用する方は、障害を負ったり、死亡する場合もあり得ることを理解しておかなければなりません。使用前にこの取扱説明書と製品に記載されている警告ラベルをお読みください。

2. 安全チェックリスト

- ・一人でスタンドアップパドルボードを行わないでください。
- ・必ずリーシュコードを使用してください。
- ・必ずライフジャケット（救命胴衣、フローティングベスト）を着用してください。
- ・安全な場所でご使用ください。
- ・天候情報を調べてください。悪天候の海は非常に危険です。
- ・風が強かったり波が高いときは使用しないでください。
- ・自分の能力以上の行動はしないでください。
- ・暗い場所で使用しないでください。
- ・大人の監督なしに未成年者に使用させないでください。
- ・飲酒や心身に影響を及ぼす薬品・薬物を使用して本製品を使用しないでください。

BOARD CONSTRUCTION



- ドロップステッチコア：高強度ドロップステッチ構造により、通常は12～18 PSIまで、最大20PSIまで膨らませることができます。※2022年版以前のボードは10-15PSI。
- ドロップステッチコアベースクロス：ヘビーゲージメッシュPVCが気密性能を強化。
- インナーサイドラップ：内側もPVCで強化したため、ボードの安定性が高くなり、丈夫で剛性があります。
- アウターサイドラップ：サイドレールのPVC層により、ボードの制御が強化されます。

SUP BASIC INTRODUCTION

DETAIL

ACTIVELIFE

クルージング時に荷物を固定することができるフックバンジー。釣りの際にはパドルホルダーとしても使用できます。

ボードのセンターには持ち運びやすいハンドルがついています。付属のキャリーバッグはキャスター付きで、移動をしやすくしました。

EVAコンフォートパッド付フォワードトラクションパッドと、クーラーやギアを固定するためのリアテクスチャーパッド。

空気漏れを防ぐエアバルブ。バルブカバーを挿入して回すと、フックが引っかかってロックされます。

側面のロゴのプリントで、ボードの外観をより美しく。

クリックフィン2枚、センターフィン1枚。柔らかく安全なソフトフィン。

ACCESSORIES



- ・超軽量T型グリップ
- ・持ち運びやすい3分割式
- ・初心者にも上級者にも使いやすい



- ・ハンドルを連続で上下させて、速く簡単に膨らませられます。
- ・スイッチを使用すると、ダブルアクションがシングルアクションになり、15PSIまで簡単に膨らませることができます。



- ・快適で使いやすい。ソフト素材で付けていることが気になりません。
- ・ボードへの取り付けが簡単で、レールの摩耗やへこみを防ぎます。



- ・取り外し可能一保管や持ち運びが容易。
- ・耐久性一耐久に優れ、丈夫。
- ・安全な柔らかい素材と丸いエッジ。

セット内容

- ▲スタンドアップパドルボード本体
- ▲カーボンパドル
- ▲リーシュコード
- ▲クリックフィン(2)、センターフィン(1)
- ▲ハンドポンプ
- ▲リペアキット
- ▲キャリーバッグ



SUP



BACKPACK



LEASH



SUP PADDLE



INFLATOR



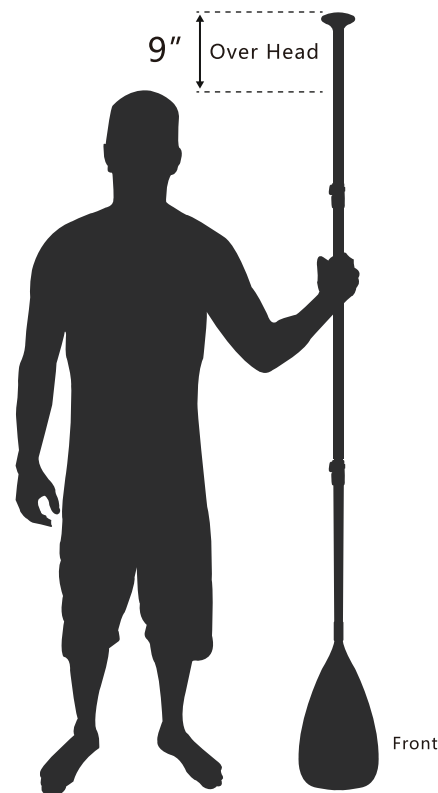
2+1TAIL FIN



REPAIR KIT

【使い方】

- ・パドルは、ハンドルが自分の身長より20cm長めになるように調整します。
- ・ボードの中央で上体を起こして、足は肩幅くらいに広げます。顔は進行方向を常に向くようにし、膝は少し曲げ、身体は力を抜きリラックスさせます。
- ・パドル上部のグリップを片方の手でしっかり握ります。もう片方の手をパドルのシャフトの半分に置き、腕を少し曲げて前から後ろへパドルリングします。パドルのブレードは自分より奥に向かって曲がっている状態が正しい向きになります。
- ・右側だけ連続でパドルリングをすると左に曲がっていき、左側だけ連続でパドルリングすると右に曲がっていきます。



FIN INSTALLATION

【センターフィンの取り付け方】

取り外し可能、調整可能なデザインのフィンを採用。挿入と使用がとても簡単です。



1. フィンの前端をフィンボックス上部の方から挿入します。



2. フィンをフィンボックスの後ろまでスライドさせます。



3. フィンロックを下げて、フィンを所定の位置に固定します。



4. センターフィン取り付け完了。

【サイドフィン(クリックフィン)の取り付け方】特徴



1. フィンをフィンボックスに入れます。



2. フィンを下へスライドさせます。



3. クリックフィン取付完了。

取り外しと調整可能なデザインで、挿入と使用が簡単です。様々な種類のインフレーターサップボードに対応しています。ボードの安定性を高め、サップボードのレジャースポーツを安全に楽しめめます。



①



②

クリックフィンとはST Global, Inc.社の新製品です。使い方と特性は下記QRコードにて確認できます。

装着脱着簡単。特に川下りなどの場合、フィンが脱着しやすいのは本体を守ることになります。普通のクルージングの際はネジで固定するなら紛失を防止できます。(クリックフィンはFCSのフィンで代用可能です。)



<http://www.clickfins.com/#products>

PUMP OPERATION METHOD



バルブの操作、正しい空気の入れ方、および空気の抜き方については、以下の手順に従ってください。



STEP 1

ボードのインフレーションバルブは、ボードのテール側にあります。まず、バルブカバーを取り外します。



STEP 2

バルブ中央のボタンを押し込み、反時計回りに90度回し、ボタンが上がったのを確認します。ポンプのホースを挿入し時計回りに45度回転させて固定します。



STEP 3

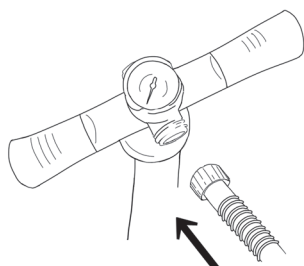
必要な空気圧の基準の12-18PSI、最大20PSIまで空気を注入します。



STEP 4

適切な空気圧に達したら、必ずバルブカバー時計回りに回してロックしてください。しっかり閉じることで、空気漏れや粒子の侵入を防ぐことができます。

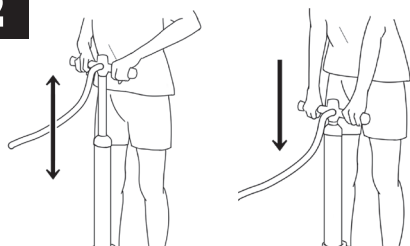
1



ポンプの組み立て

ホースをハンドル下の空気口にしっかりと取り付けてください。

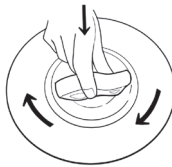
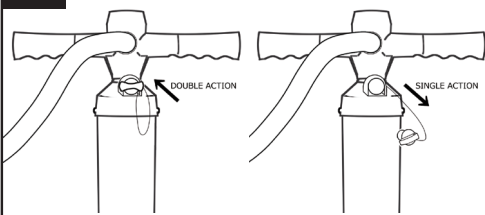
2



空気を入れる際のコツ

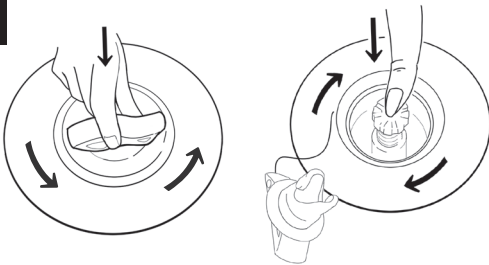
なるべく腕を伸ばしたままハンドルを引き上げてください。ハンドルを下げる際は肘を曲げず、膝を曲げ、体重をかけるように押してください。

3



1. エアタップを閉じ、ダブルアクションモード（押しても引いても空気が入る状態）7 PSIまで空気を入れましょう。
2. その後、エアタップを開け、シングルアクションモードに切り替えて残りの空気圧を注入します。
3. 適切な空気圧に達したら、バルブカバーを時計回りに回して閉じます。

4

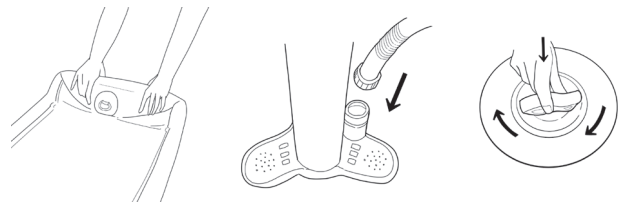


空気の抜き方

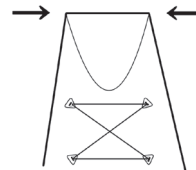
ボードを収納するときは、バルブ周辺の水や破片を取り除くようにしてください。まず、バルブ中央のボタンをゆっくりと押し下げて、ボードから空気を抜きます。その際、空気が多く排出されます。空気の排出が少なくなったら、バルブ中央のボタンを完全に押し下げ、時計回りに回して固定します。

5

1. ボードを先端からテールに向かって丸めてください。その際、ハンドポンプのホースを「DEFLATE」側に差し込み空気を排出しておく素早く空気を抜くことができます。



2. 空気を出し切ったらバルブカバーを時計回りに回して締め、固定します。



ヒント：
この部分から折り始めてください。

◎エアコンプレッサーの仕様による破損は、ボードの保証の対象外です。過膨張によりボードに損傷を与える可能性があるため、使用しないでください。

◎2～3日後、温度の変化により圧力がわずかに低下する場合があります。その場合、ポンプで空気を入れてください。

◎長い距離をパドリングする場合、ボードを使用する約24時間前にはボードを膨らませて、空気漏れしていないことを確認するようにしてください。空気圧が低下していることに気付いた場合は、リーク検出の指示に従ってください。

◎ボードを規定空気圧以上に膨らませないように注意してください。このボードは12～18PSIまで、最大20PSIまで膨らませることができます。※2022年版以前のボードは10-15PSI。

◎空気を入れたボードを、長時間日光に当てないでください。ボードが温かい環境にある場合は、ボードを少し膨らませて、太陽からの熱で内圧を上げます。パドリングするときは、水温が低いと空気圧がわずかに低下する可能性があるため、ポンプをすぐに使えるようにしておくことをお勧めします。

ご質問は下記のメールアドレスをお願いします。

お問い合わせ：info@ninehills.co.jp



公式LINE